


Wordでトップページを作成 2A

那須シニアネット 三宅 節雄

事前準備

1. 350×263ピクセルの写真を4枚、200×150の写真またはイラストを2枚、準備
(JTrimか縮小専用で、この付近のサイズに加工しておく)

勉強会にて実施

1. 予め自分のPCにMy-HPというフォルダーを作っておきます。
2. Wordを起動します。
表示→文書の表示→Webレイアウトを選択します。
3. 数行改行しておいて、3行目に挿入→表から1行×3列の表を作成します
表の左上にポインターを移動すると、マークがでます。ここをクリックして中央揃えをクリックします。
各セル内も、セルを選択して中央揃えにします。

--	--	--

4. 予め準備したイラストを左右の枠に『ドラッグ&ドロップ』で入れます。
或いは、枠を先に選択しておいて、挿入→図→クリップアートでイラストを探しても良いでしょう。

	<h2>山と低山登山のページ</h2> <p>一切経山にて 2012年6月12日</p>	
---	--	---

5. ロゴを作成します

97-2003文書で、My-HPフォルダーの中にindex.docという名前を付けて保存し(トップページは『index.html』が原則です)、表の中心のセルをクリックの後、挿入→ワードアートをクリックします。(2010文書ではALT→i→p→wでワードアートを選びます。)ワードアートスタイル11などを選択します。



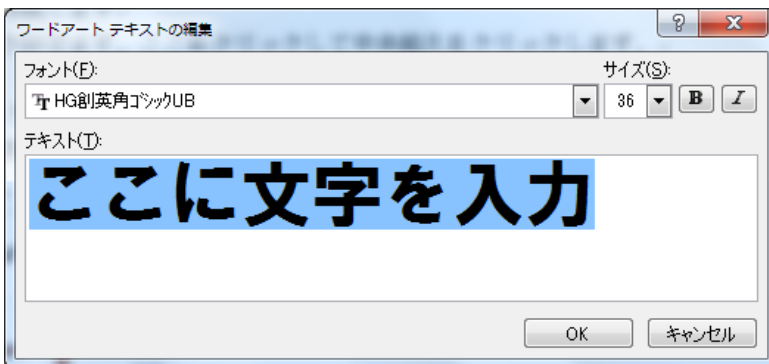
左下のような窓が開きますので、ここに自分のホームページで表現したい名前を記載します。ワードアートを使用することでロゴマークの様な雰囲気が出ます。

例題はワードアートスタイル 26 で 3-D 効果を 3-D 効果なしに設定し、色を調整した結果です。

ワードアートが記入されたら、横幅と高さを調節します。

この表の中は中央揃えに設定しておくとお見栄えがよくなります。

その他のコメントが有れば、ここに記載します。



但し、今までの Office 勉強会ではワードアートの配置は、通常は前面にしましたが、ここでは前面、背面にはしません。行内のままにしておいて下さい。

下記の場合には「一切径山にて 2012年6月12日」という表記が、2行改行後だと下がり過ぎるので、1行改行で改行記号を選択して段落→行と段落の間隔から改行幅を 1.5 行に設定します。

6. 表の 1 行下に区切り線を入れます

表の右下外をクリックした後に、クリップアート『花 線』などで検索し、区切り線に使えるようなイラストを探します。



7. 区切り線が挿入されたら、その下の行にもう一度 4 行×3 列の表を作成します。

今回も⇄から中央揃えを実施します。

8. 写真の貼り付けおよびコメントの記入

準備して頂いた写真を 1 行目と 3 行目の左右に『ドラッグ&ドロップ』で貼り付けます。

同様に各写真の説明を 2 行目と 4 行目の写真の下に行に入力します。

表の中央の右側の線上にポインターを移動すると⇄マークが出ますから、そこでクリックして左に縮小できる範囲内で小さくします。

表を⇄で選択し、表ツール・デザイン→罫線の削除をクリックします。消しゴムマークがでますから説明文の上の横線をクリックして、線を消します。ESC で消去作業を終了させます。

9. リンク用の欄を作成

次回以降に、旅行・登山等の写真のスライドショーを作成しますが、そこへリンクさせるための一覧表を作成します。

先ほど作成した表の2行ほど下をクリックして、挿入→表から2行×3列の表を作成します。

表の端にカーソルを置き、マークの場所でドラッグして表の幅を上表と合わせます。

表のマークをクリックして表ツール・レイアウト→セルのスタイル・幅をそろえるをクリックします。

見出しの部分に、☆、△、◎、◇あるいはお気に入りのマークを入れておきます。

更に、リンクネームの代わりに BBB～GGG と入力しておきます。

10. BGM 制御用のマスを追加

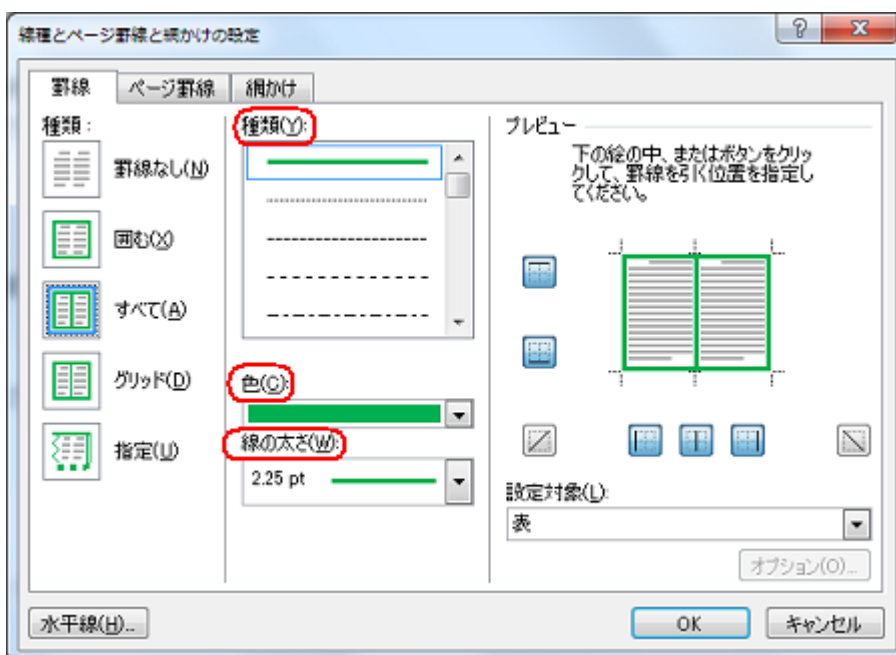
後で BGM の追加をします。その on-off 用の場所をページの最初の行の右に設けます。

最初の行をクリック後に挿入→表から1行×2列の表を作成し、マークをクリックして中央に配置し、

右側のセルに AAA と入力しておき、2個のセル幅を調整し、AAA が右上に来るようにする。

11. 罫線の種類、色と太さ

表をマークで選択し表ツール→デザイン→罫線の作成のマークをクリックすると下記の設定表が出てきますから、お好みにより選択します。**AAA と入力した表は罫線なしを選択します。**



12. 背景に色を付ける

ページレイアウト→ページの背景→ページの色で背景色を付けます。

13. ここで(上書き)保存します。

14. BBB～GGG 項を何でも良いのでリンクしておきます。

BBB を選択し反転させてから、挿入→ハイパーリンクをクリック

リンクさせたいファイルを選択して OK をクリック。これでリンクの完成です。

以下、同じ要領で～GGG までをリンクさせておきます。

15. ファイルを普通に上書き保存し、Word を終了します。

16. ファイル index.doc を『ドラッグ&ドロップ』で『ぼいっと HTML』のアイコンの上に乗せて下さい。自動的に HTML 文書をデスクトップに作ってくれます。作られるのは index.htm というファイルと image という写真などが入ったフォルダーです。
17. ファイル『index.htm』とフォルダー『image』を My-HP 内に移動させておいて下さい。
18. index.htm をダブルクリックして、動作を確認して見て下さい
インターネット・エクスプローラでファイルが開かれますから、ちゃんとした html 文書に変換されていますが、インターネットエクスプローラ 10(IE10)以降では一部の機能を外したために、図の中央揃えが出来ていませんね。
19. インターネットエクスプローラ(IE)を以前の IE7 との互換性を持たせるようにとの命令文を **<meta http-equiv="X-UA-Compatible" content="IE=EmulateIE7" >**を[ここからダウンロード](#)し、My-HP 内に名前はデフォルトの EmulateIE7.txt で保存します。
20. EmulateIE7.txt をダブルクリックで開きます。文章全体を選択・反転させて、右クリックでコピーを選択した後に、閉じます。
21. index.htm を『ドラッグ&ドロップ』で『TeraPad』に入れ、<meta http…と<style type…の行間に、貼り付けで、先ほどコピーした IE7 互換という命令文を張り付け、上書き保存して、閉じます。

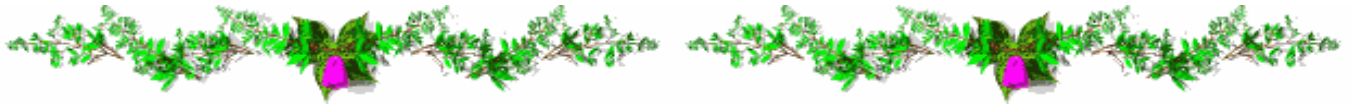
```
<!DOCTYPE HTML PUBLIC "-//W3C//DTD HTML 4.01 Transitional//EN" "http://www.w3.org/TR/
<html lang="ja">
<head>
<meta http-equiv="Content-Type" content="text/html; charset=shift_jis">
<title></title>
<meta http-equiv="Content-Style-Type" content="text/css">
<meta http-equiv="Content-Script-Type" content="text/javascript">
<style type="text/css"> ←この行間に追加します
<!--
body      {background-color:#90FD8B; margin:0px 0px 0px 0px}
p         {margin:0px; text-align:left; font-size:88%; font-family:"MS 明朝","serif"}
div.WordSection1
          {page:WordSection1}
.c1       {layout-grid:24px}
.c2       {border:none}
.c3       {width:980px; border:none}
.c4       {margin-left:10px; border:none}
```

22. index.htm をダブルクリックして、動作を確認して見て下さい
インターネット・エクスプローラでファイルが開かれ、図の中央揃えも出来ていれば、取あえず完成です。



山と低山登山のページ

2012 年一切径山にて



チングルマ



釜 沼



五 色 沼



吾妻小富士

☆ [BBB](#)

☆ [CCC](#)

☆ [DDD](#)

☆ [EEE](#)

☆ [FFF](#)

☆ [GGG](#)